

経験カリキュラム 一人ひとりの生活や体験からの学び、自発的な活動を重視				5領域を総合的に展開 (健康・人間関係・環境・言葉・表現)				方向目標 「味わう」「感じる」等の方向付け				学びの芽生えの時期 (遊びや生活を通して学ぶ)			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
めざす子どもの姿	〈みどり保育園のめざす子どもの姿〉 元気でがんばりぬく子 明るい子 やさしい心をもつ子														
	自立 年長児としての意欲と自信をもってさまざまな活動に取り組む						自立心を高め、就学への意欲をもつ								
	共生 友達と一緒に取り組んでいく楽しさを感じる						仲間の大切さを感じ、仲間の一人としての自覚や自信をもつ								

知識及び技能の基礎
 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする

阿武町の子どもに育みたい4つの心や力

- 思考力、判断力、表現力等の基礎
- 学びに向かう力、人間性等
- 気付いたことやできるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする
- 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする

阿武町の子どもに育みたい4つの心や力

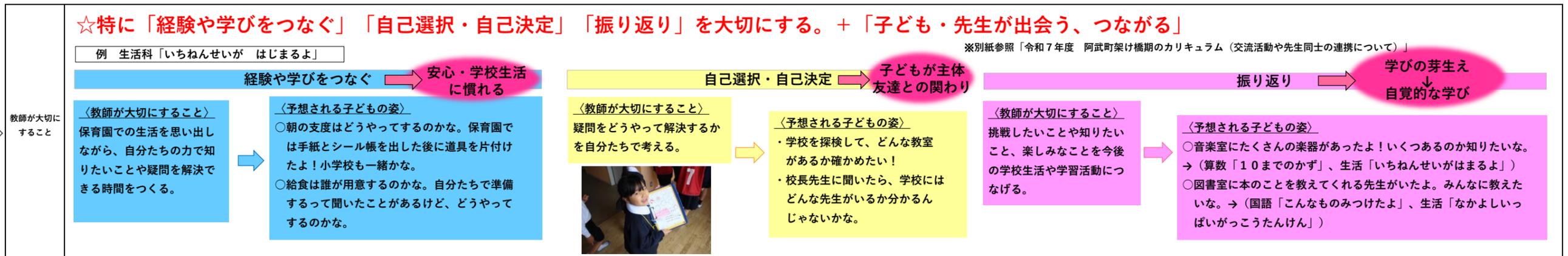
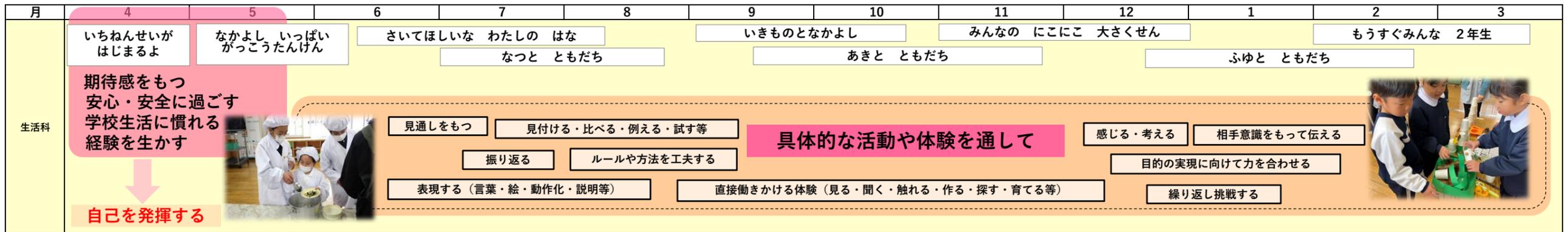
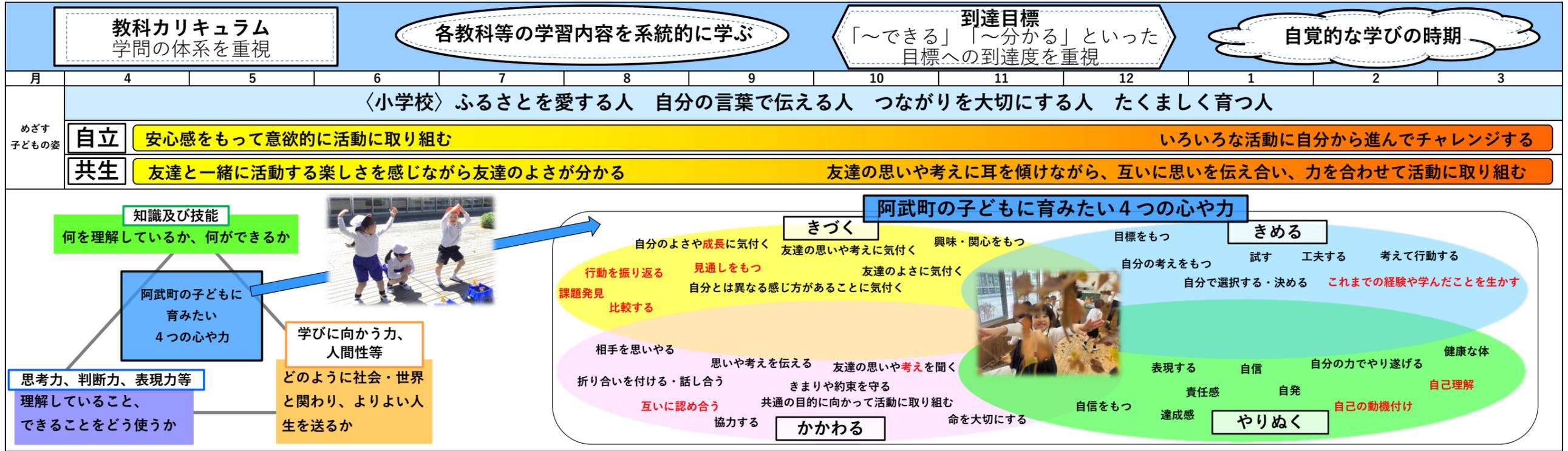
- きづく**
 - 興味・関心をもつ
 - 自分のよさに気付く
 - 自分の思いに気付く
 - 自分とは異なる感じ方があることに気付く
 - 時間意識する
 - 自分の役割を知る
- かかわる**
 - 思いや考えを伝える
 - 協力する
 - 折り返いを付ける・話し合う
 - 共通の目的に向かって活動に取り組む
 - 相手を思いやる
 - 相談する
 - 相手の思いを聞く
 - やさしい言葉をかける
 - きまりや約束を守る
 - 命を大切に
- きめる**
 - これまでの経験を生かす
 - 工夫する
 - 試す
 - 考えて行動する
 - 目標をもつ
 - 考えをもつ
 - 決める/選択する
- やりぬく**
 - 責任感
 - 自分の力でやり遂げる
 - やりたいことに向かう
 - 健康な体
 - 達成感
 - 挑戦
 - 表現する
 - 自発
 - 自信をもつ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
活動や行事	異文化に触れる ※外国人の先生が常駐 (英語活動、ハロウィンパーティー) 小学校・中学校・萩高奈古分校・地域との交流 (いもを植える、芋掘りをする、高校生が園児のお世話をする等)											
	園外保育 (さんぽ)	わくわくお楽しみ会 (遊戯・太鼓)	運動会			生活発表会			卒園式			
	草花を使った遊び	虫探し	生き物の飼育	水 (シャボン玉) を使った遊び	秋の自然を使った遊び			ルールのある遊び				
	健康で安全な生活をつくる		遊びを工夫する		総合的に展開		イメージや考えを伝え合う		自信をもって行動する			
	季節ごとの自然やものとの関わりが広がる				社会とのつながりを意識する		共通の目的の実現に向けて協力する					

☆特に「驚きや喜び等に共感する」「個々に合った目標を見付け、できたことをほめる」を大切にする。+「子ども・先生が出会う、つながる」

※別紙参照「令和7年度 阿武町架け橋期のカリキュラム (交流活動や先生同士の連携について)」

保育者の関わり	具体例 「水遊び」 〈保育者が大切にすること〉 きれいな色水ができたときの喜びに共感する。	遊び込む (学びの芽生え) 〈予想される子どもの姿〉 ○「先生！見て見て！」 (伝えたい) ○「赤色と青色を混ぜたら紫色ができたよ！」 (驚き・発見)	個々に合った目標を見付け、できたことをほめる 〈保育者が大切にすること〉 子どもの様子を把握し、「水に顔がつけられるようになったね。」等、言葉にしてほめる。	遊び込む (学びの芽生え) 〈予想される子どもの姿〉 ○言葉にはしないけれど、自分からやってみようとする姿が見られる。 ↓ 「顔つけ10秒できた！先生、できるから見て。」 (自信) ○「先生！○○ちゃん顔つけれたよ！！」 (友達をほめる・友達の素敵なところを知らせる)	小学校
---------	---	--	--	---	-----



令和7年度 阿武町架け橋期のカリキュラム（交流活動や先生同士の連携等について）

月	交流活動・行事	保育園のねらい	小学校のねらい	先生同士の連携
4月				保小担当者会議 接続期に必要な子どもの育ちの確認と交流会事前打合せ
			(R7年度) 4月8日(予定) 阿武町教職員全体研修の後 ※小学校と保育園が連絡を取り合って決める。	
4月				新1年生についての情報共有や引継ぎ (福賀小学校)
			(R7年度) 4月8日(予定) 保小担当者会議の後 1年担任(保小担当)、年長担任が参加	
6月	園児が小・中合同運動会に参加 プログラム内容：体育主任と保育園で打合せ。 プレゼント：体育主任と事務の先生で打合せ。 〈R6年度の内容〉 ①体育主任の指示を聞いて入場。 ②先生に名前を呼ばれたら、手を挙げて返事。 ③二組に分かれて走る。 「よういドン(笛)」の合図で走り出し、来賓の方からプレゼントをもらった後、スタートした位置に戻ってくる。 ④退場	〈園児〉 学校生活に親しみをもつ。	〈児童や小学校教員、地域の人〉 来年度入学してくる年長児について知る。	運動会の打合せ
6月～7月	園児と1年生の交流会	〈園児〉 1年生や小学校の先生の様子を知る。 1年生や小学校の先生と関わることを楽しむ。	〈児童〉 相手が園児であることを考えて工夫して遊んだり、自分が感じた楽しさを伝えたりしようとする。 相手に楽しんでもらうことの面白さや、それができるようになった自分の成長に気付く。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
6月～7月	園児と5年生の交流会	〈園児〉 5年生や小学校の先生の様子を知る。 5年生や小学校の先生と関わることを楽しむ。	〈児童〉 高学年としての自覚を高める。 相手の気持ちを考えたり、自分にできることを進んで行ったりする。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
8月				保小担当者会議
10月	園児と1年生の交流会	〈園児〉 秋の自然に触れ、考えたり感じたりしたことを表現して楽しむ。	〈児童〉 見つけた秋を伝えようとしたり秋を生かした遊びを一緒に行ったりする。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
11月	園児と1年生の交流会	〈園児〉 交流を通して小学校への親しみをもつ。 自然物を使って遊ぶことの面白さを、1年生と共有し遊びの場が広がる。	〈児童〉 交流することの楽しさや園児の立場に立って考えることの大切さに気付き、関わり方を工夫しながら、一緒に遊ぶことができる。秋の自然物で遊ぶことの楽しさに気付く。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
2月	園児と1年生の交流会 (一日入学)	〈園児〉 就学に向けて期待をもつ。	〈児童〉 相手の様子確かめたり、話し方や遊び方などを見直したりしながら交流することができる。相手の視点に立って一緒に遊ぼうとすることができる。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
2月	園児と5年生の交流会	〈園児〉 就学に向けて期待をもつ。	〈児童〉 6年生への自覚や期待感を高める。 自らの成長とともに、学級の友達のよさに気付き、相互理解を深める。	交流会についての事前確認と振り返り(評価・反省)
2月				新1年生についての情報共有や引継ぎ (阿武小学校)
			(R6年度) 2月19日 一日入学の後 14:45～ 1年担任(保小担当)、年長担任、養護教諭、特別支援コーディネーター、長期研修者が参加	
3月				保育要録と支援計画等の引渡と情報交換
〈年間通して〉 ・園児が小学校の遊具で遊んだり、草や虫を見つけたりする。 ・園児が運動会の練習を見学したり、持久走大会の応援に行ったりする。				